

わがまちの環境保全と対策



幸せ実感都市 みずなみ～共に暮らし
共に育ち 共に創る～ をめざして

瑞浪市長 水野 光二

一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会ならびに会員の皆様におかれましては、日頃より本市をはじめ、各地域の廃棄物の適正な処理と環境保全に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

瑞浪市は、岐阜県の南東部に位置し、174.86km²の面積のうち、約7割を森林が占めています。また、古代は、東山道、中世は、鎌倉街道、近世は、中山道の宿場町として、東西の政治・経済・文化が流入して栄えた歴史あるまちです。現在は、国道19号・21号、中央自動車道、JR 東海中央本線などが整備され、名古屋駅へ鉄道利用で49分の交通条件から、通勤圏となっているとともに、市内には13カ所のゴルフ場があり、中京圏域の方々に訪れていただいています。

本市は、将来の都市像を「幸せ実感都市 みずなみ～共に暮らし 共に育ち 共に創る～」とし、市民と行政の協働によるまちづくりを推進しています。これは、少子高齢化の一層の進行や人口減少社会の到来、地方分権型社会の進展などにより、大きな転換期を迎えており、これまでの行政主導のまちづくりから市民の皆さんと共に考え、ともに行動する協働のまちづくりが、益々重要になってきたと考えるからです。環境面での協働の取り組みとしては、毎年6月第一日曜日には、市内を東西に流れる土岐川の河川清掃を周辺住民や各種団体が協力をして、堤防部の草刈りやごみ拾いを行います。また、11月下旬には、可児市及び御嵩町と協力をして、周辺住民や各種団体の参加のもと、松野湖クリーン作戦を実施するなど、住民参加の行事を通して、環境保全活動を推進しています。しかし、森林面積が大きいと、山間地の道路脇や山中へのごみの不法投棄が多くあり、過去には、硫酸ピッチの不適正処理など、人目につきづらい場所での対策に苦慮してきました。そこで、各地区地元住民の方から推薦をいただき、市内で30名の方を「環境美化監視員」として委嘱をして、日々の生活の中で監視をしていただくとともに、県や貴協会とも連携し、廃棄物の適正処理に努めてまいります。

つきましては、貴協会のご尽力が不可欠となりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。